

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 まちづくり 室 生活環境 課

1. 基本情報

406

施設名	伊丹市営斎場・伊丹市神津墓地合葬式墓地		
施設の設置目的	葬儀施設の貸与及び火葬業務、合葬式墓地の管理運営		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 環境保全 実施施策： 環境美化と公衆衛生の向上		
指定管理者の名称	株式会社 五輪 (団体の住所又は所在地) 富山県富山市奥田新町1 2 - 3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	火葬炉稼働率 (単位： %)	
	指標の意味	年間最大火葬件数に対する年間火葬実績件数	
	今年度の目標値	83	今年度の実績値 90

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	火葬件数	1,290	1,803	1,890	2,043	2,059	1,095	2,302
	式場施設利用件数	4	34	2	58	64	43	97
	合葬室申込件数	1	-	526	192	355	221	406
	記名板申込件数		-	313	121	183	126	210

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	指定管理委託料		53,334	51,892	50,886	52,037
	①合計		53,334	51,892	50,886	52,037
支出	維持 管理	光熱水費	18,435	16,591	13,639	16,222
		清掃等委託料	5,252	5,238	5,461	5,317
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	762	391	180	444
	運 営	人件費	26,338	26,338	26,334	26,337
		事業等経費	994	1,185	2,277	1,485
		その他	2,054	1,983	1,957	1,998
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		53,835	51,726	49,848	51,803
純収支（①－②）		△ 501	166	1,038	234	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	23,217	23,805	72,090	45,979	62,433	67,951
	(内、使用料収入)	23,217	23,805	72,090	45,979	62,433	67,951
	市の支出	62,921	63,826	85,874	91,579	80,489	87,627
	(内、指定管理委託料)	47,505	46,756	49,723	53,334	51,892	50,886
実質経費（歳出－歳入）		39,704	40,021	13,784	45,600	18,056	19,676

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者の業務水準が下がらないように仕様書に準じた業務の遂行実施。	A	施設内が常に清潔に保たれている。備品についても台帳を整備し、斎場という特殊な業務を厳粛・的確に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員能力向上を目的とした都度の技術研修（業務研修含む）令和6年8月15日、令和7年2月15日	B	効果的・効率的な職員配置、人材育成、有資格者の配置を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		A	
		緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時に備えた研修を実施しマニュアルの共有化。	A	緊急時に備え積極的な取り組みを行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者へのアンケートの実施（4月、10月）対応マニュアルを作成し、共有した。	B	苦情・トラブルもなく、適切・迅速に業務を行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業計画通り実施している。	B	説明責任を果たし、丁寧な対応に努めている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報を格納したUSBメモリの管理徹底	B	死亡者の個人情報を取り扱うため、適切な情報管理を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に準じた経理処理を適正に処理している。	B	市と協議し、適切に収支管理を行っている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	火葬数、合葬式墓地申込数ともに増加する中、接遇・対応についての評価も高く、斎場運営・火葬業務・合葬式墓地管理業務という特殊な業務を厳粛・的確に実施している。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和6年4月1日～4月30日、令和6年10月1日～10月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	【斎場】大規模な施設が多い中ほど良い大きさと静かで落ち着いて利用できました。ありがとうございました。	特になし
回答者数	【合葬式墓地】「無縁遺骨」が増加している自治体があるとニュースで見ます。両親がお世話になったので、自分自身も生前申込をしたいと考えています。今後ともよろしくお願いします。	
115		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置